



平成 27 年 2 月 10 日

各位

会社名 株式会社ネプロジヤパン
代表者名 代表取締役社長 筒井 俊光
(JASDAQ・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
電話 03-6803-3976

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 12 月 2 日付「子会社の異動（株式譲渡）等に伴う業績への影響及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 27 年 3 月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 連結業績予想数値の修正

(1) 通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	12,500	50	20	3,000	1,151.10
今回修正 (B)	12,500	△40	△80	3,000	1,151.10
増減額 (B－A)	0	△90	△100	0	－
増減率	0.0%	－	－	0.0%	－
(ご参考)平成 26 年 3 月期実績	17,069	△42	△85	△481	△184.62

(注) 当社は、平成 25 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。そのため、1 株当たり四半期純利益は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 業績予想の修正の理由

売上高につきましては、モバイルゲーム事業においては、一部の大型案件について、開発フェーズで受領を見込んでいた委託金額の一部について、リリース後の運営フェーズのレベニューシェア(※)により収益を受領する見込みとなり、当初の見込みを下回るものの、移動体通信事業において、年度末の商戦期に向けて、副商材のラインアップ拡充や販売力の強化を図ることに加え、人材

コンサルティング事業において、事業譲受（平成 26 年 12 月 19 日付「当社子会社における事業譲受けに関するお知らせ」ご参照）による収益寄与が見込まれることから、前回予想値から修正しておりません。

営業損益及び経常損益につきましては、モバイルゲーム事業における上記理由に加え、ドコモショップ運営事業売却による課税所得の大幅な増加に伴って支払う外形標準課税 23 百万円を販売管理費に計上したことから、それぞれ前回予想を下回り、40 百万円の営業損失、80 百万円の経常損失となる見込みです。

当期純利益につきましては、3,000 百万円となる見込みです。

※レベニューシェアとは、開発費用等のリスクを共有することで、そこから発生する収益をあらかじめ決めておいた配分率で分け合うこと。

以上